



とうきょう総文2022



大会マスコット
キャラクター
ゆりーと

第46回全国高等学校総合文化祭「とうきょう総文2022」に「**美術工芸部門**」「**自然科学部門**」に和歌山県代表として出場しました。

「自然科学部門」



科学部2年
留置辰郎、城山和樹

テーマ「マイクロプラスチックの回収方法」
世界中の人々が週に平均5gほどのプラスチックを摂取しています。環水中のマイクロプラスチックの回収方法について発表を行いました。

「美術工芸部門」



油絵「仰ぐ」出展

美術部3年 松本 遥人

県代表作品として出展しました。交流会「江戸木目込人形〜毬〜制作体験」にも参加し全国の高校生と交流しました。

翔べ 日高から世界へ!

第8回アジア・オセアニア
高校生フォーラムに参加しました。

令和4年7月25日(月)～7月27日(水)

和歌山県主催

すべて英語で会話

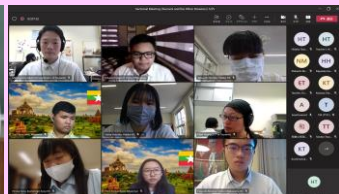
国内参加57名 海外参加17カ国27名

5つの研究課題で海外の高校生と交流

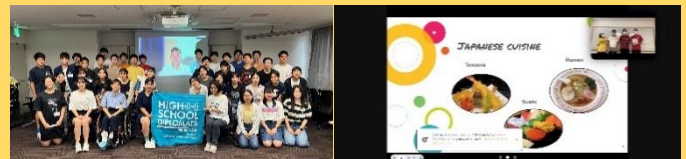
- ①津波・防災対策
- ②環境
- ③観光・文化
- ④教育
- ⑤食糧問題

第34回AIG高校生外交官プログラム日米交流(HSD)に参加して 3年 出口健太

7月18日(月)～22日(金) AIG 高校生外交官プログラム日米交流(HSD)に参加しました。本来であれば渡米するプログラムですが、コロナ禍のため全国から選抜された高校生が千葉に集まり、アメリカの高校生とオンラインでプレゼンやディスカッションを行う形式でした。HSDは毎日が新しい発見の連続で、とにかく楽しくて充実した5日間でした。プレゼンの準備や慣れない英語でのディスカッションなど、苦労した面もありましたが、それ以上に、参加前はなかなか1歩を踏み出せなかった自分が、プログラムを通して様々なことに挑戦できたのが嬉しかったです。何より出会えたキラキラした仲間の存在は、これからもずっと互いに高め合い成長できる僕の大きな原動力です。1、2年生で少しでも興味があるならぜひ挑戦してほしいです!必ず将来へのきっかけが見つかります。



平成27年度から県が主催する本フォーラムに、本校2年生の5名が参加。3日間にわたり、研究発表とディスカッションを行いました。



<参加者>

芝帆花 藪内紀芳 岩橋奈央 宮崎遥 湯峯叶子